

令和2年度 岐阜市障害者総合支援協議会（専門部会）上半期活動報告

◆第1回

日時	令和2年9月10日（火） 午後3：30～5：00 場所 市役所 大会議室
テーマ	地域生活支援拠点等整備について
参加	短期入所事業所4か所、相談支援事業所等12か所、 基幹相談支援サテライト4か所 合計；20か所、20名
内容	昨年度実施した地域生活支援拠点等検討ワーキングにおいて、相談支援事業所から「緊急時の状況を事前に想定し、計画を作成することが重要であり、関係機関が情報把握するための書式があると良い」、短期入所事業所からは「本人の状況を把握しないと支援が困難」という意見が出された。そのため、緊急時にスムーズに対応できるよう事前に把握すべき事項等をまとめる書式の作成にあたり、緊急の受け入れ先となる短期入所事業所や調整役となる特定相談支援事業所が実際に利用することを想定し、協議を実施した。
成果	短期入所事業所からは、今まで受け入れたことがない人を急に受け入れることは職員の不安も大きく、できる限り情報が欲しいという前提はあるが、その中で最低限必要な情報として必要な項目等についての意見や、書式に記載がなくても今まで通っている施設に聞くことができれば支援方法が分かるという特定相談支援事業所の負担を減らす意見もあった。 特定相談支援事業所からは、業務が増え、労力が増えることを危惧しつつも、短期入所事業所が緊急の受け入れをすることに不安があるということに理解を示し、内容を詳細にする意見が多く出された。 今回の協議において、書式に関して実際に活用することになる事業所が使いやすくなるための意見が出たことは、今後の書式作成において有意義である。さらに短期入所事業所と特定相談支援が互いの立場を理解することができたことは、今後の地域生活支援拠点等整備の緊急時における対応において連携強化を図ることができる良いきっかけとなった。